

問1 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？

1. 堺 2. 平戸 3. 出島 4. 長崎

問2 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？

1. みかん 2. さとうきび 3. 茶 4. い草

問3 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 関東平野 4. 石狩平野

問4 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問5 宮崎県などで盛んな、温かい気候を利用して、季節を早めて作物を育てる栽培方法を何という？

1. 促成栽培 2. 混合農業 3. 企業的農業 4. 抑制栽培

問6 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電 2. 地熱発電 3. 太陽光発電 4. 火力発電

問7 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問8 筑紫平野などで見られる、水不足を防ぐために網の目状に掘られた水路網を何という？

1. 三角州 2. 扇状地 3. 盆地 4. クリーク

問9 阿蘇山周辺に見られる、火山活動によってつくられた土壌を何という？

1. 火砕流 2. 溶岩 3. 砂丘 4. 火山灰

問10 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動 2. 地盤沈下 3. 風化作用 4. 地殻変動

問11 鹿児島県の種子島にあり、日本のロケット打ち上げなどを行っている施設を何という？

1. 種子島宇宙センター 2. 筑波宇宙センター 3. 相模原キャンパス 4. 内之浦宇宙空間観測所

問12 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問13 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問14 火山灰が堆積してできた、南九州に広がる水はけの良い台地を何という？

1. シラス台地 2. 武蔵野台地 3. 牧ノ原台地 4. 三方原台地

問15 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？

1. 牡蠣 2. 真珠 3. 帆立貝 4. 海苔

問16 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？

1. 林業 2. 養殖業 3. 稲作 4. 畑作

答え合わせ・解説

問1	答え 3 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問2	答え 4 い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問3	答え 1 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問4	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問5	答え 1 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用して保温し、作物の生育を早めて通常よりも早い時期に出荷する技術です。ピーマンやキュウリなどの野菜生産において非常に大きな成果を上げています。
問6	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気の中でタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問7	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問8	答え 4 クリーク	クリークは、田んぼの間に網の目状に掘られた水路のことです。貯水池としての機能を持つだけでなく、周辺の農地へ水を運んだり、排水を行ったりする重要な農業用水路として利用されてきました。
問9	答え 4 火山灰	これらは火山灰と呼ばれ、堆積すると土壌となります。阿蘇山周辺の広大な土地には、この火山灰が厚く堆積した層が広がっています。火山灰土壌は水はけが非常に良いという特徴がありますが、一方で養分を保持しにくいいため、古くは肥料を工夫するなどの努力が必要でした。
問10	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。
問11	答え 1 種子島宇宙センター	種子島宇宙センターは、ロケットの発射実験や人工衛星の打ち上げを行う日本の宇宙開発の中核施設です。海に面しているため、ロケット打ち上げの際にも安全が確保しやすく、地理的に非常に適した場所にあります。
問12	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問13	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問14	答え 1 シラス台地	この火砕流が堆積してできた地層は「シラス」と呼ばれ、これによって形成された台地がシラス台地です。シラスは粒子が粗く水はけが良すぎるため、田んぼを作ってもすぐに水が抜けてしまうという性質があり、長年農業に悩まされてきました。
問15	答え 4 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問16	答え 4 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。

問1 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動 2. 地盤沈下 3. 風化作用 4. 地殻変動

問2 大分県の山間部で見られる、急な斜面を切り開いて作られた階段状の田んぼを何という？

1. 扇状地 2. 干拓地 3. 段丘 4. 棚田

問3 阿蘇山周辺に見られる、火山活動によってつくられた土壌を何という？

1. 火砕流 2. 溶岩 3. 砂丘 4. 火山灰

問4 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問5 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 関東平野 4. 石狩平野

問6 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？

1. 堺 2. 平戸 3. 出島 4. 長崎

問7 長崎県などに見られる、海岸線が複雑に入り組んだ地形で、天然の良港が多く作られる地形を何という？

1. 砂浜海岸 2. 珊瑚礁海岸 3. リアス海岸 4. 海岸平野

問8 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問9 大都市の近くで、消費者のニーズに合わせて野菜や花などを栽培する農業形態を何という？

1. 園芸農業 2. 近郊農業 3. 酪農 4. 促成栽培

問10 九州地方において、経済や交通の中心地として発展しており、政令指定都市にも指定されている福岡県の県庁所在地を何という？

1. 福岡市 2. 熊本市 3. 鹿児島市 4. 北九州市

問11 桜島が位置している、鹿児島県の湾を何という？

1. 鹿児島湾 2. 駿河湾 3. 富山湾 4. 伊勢湾

問12 火山灰が堆積してできた、南九州に広がる水はけの良い台地を何という？

1. シラス台地 2. 武蔵野台地 3. 牧ノ原台地 4. 三方原台地

問13 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問14 沖縄県のように一年を通して気温が高く、冬でも温暖な気候区分を何という？

1. 乾燥帯 2. 亜熱帯 3. 温帯 4. 冷帯

問15 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？

1. 抑制栽培 2. 二毛作 3. 近郊農業 4. 促成栽培

答え合わせ・解説

問1	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。
問2	答え 4 棚田	棚田は、階段状に配置された水田であり、雨水を貯めて地下水を守ったり、土砂崩れを防いだりする多面的な機能を持っています。大分県の山間部では、この棚田を活用して米作りが行われています。
問3	答え 4 火山灰	これらは火山灰と呼ばれ、堆積すると土壌となります。阿蘇山周辺の広大な土地には、この火山灰が厚く堆積した層が広がっています。火山灰土壌は水はけが非常に良いという特徴がありますが、一方で養分を保持しにくいので、古くは肥料を工夫するなどの努力が必要でした。
問4	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問5	答え 1 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問6	答え 3 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問7	答え 3 リアス海岸	長崎県の海岸で見られる特徴的な地形であり、入り江が深く入り組んでいます。山が海に落ち込んでいるため平地は少ないですが、入り江は波が穏やかであるため、古くから天然の良港として船の停泊に利用されてきました。
問8	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問9	答え 2 近郊農業	大都市近郊で、鮮度が重要な野菜や花などを生産する農業形態です。輸送コストを抑えられるだけでなく、需要に応じた生産計画が立てやすく、効率的な販売ができる利点があります。長崎県などでも、温暖な気候を活かして都市部向けに生産が行われています。
問10	答え 1 福岡市	政令指定都市に指定されており、九州の政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。特に福岡空港が市街地から近く、交通の利便性が非常に高い点や、アジア諸国に近い立地からビジネスの拠点として重要視されています。
問11	答え 1 鹿児島湾	鹿児島湾は、火山活動が活発な桜島を中央に抱え、北側にはカルデラ地形を持つ独特の湾です。海の中にも火山の根があるため、独特の海洋環境が形作られています。地質学的には「錦江湾」とも呼ばれ、古くから海上交通の拠点として活用されてきました。
問12	答え 1 シラス台地	この火砕流が堆積してできた地層は「シラス」と呼ばれ、これによって形成された台地がシラス台地です。シラスは粒子が粗く水はけが良すぎるため、田んぼを作ってもすぐに水が抜けてしまうという性質があり、長年農業に悩まされてきました。
問13	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問14	答え 2 亜熱帯	亜熱帯は熱帯と温帯の中間に位置する気候帯です。沖縄県では、この温暖な気候を利用して、パイナップルやさとうきびなどの熱帯・亜熱帯性作物の栽培が行われています。冬でも霜が降りにくいので、冬野菜の出荷なども盛んです。
問15	答え 2 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稻（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。

問1 筑紫平野などで見られる、水不足を防ぐために網の目状に掘られた水路網を何という？

1. 三角州 2. 扇状地 3. 盆地 4. クリーク

問2 九州地方において、経済や交通の中心地として発展しており、政令指定都市にも指定されている福岡県の県庁所在地を何という？

1. 福岡市 2. 熊本市 3. 鹿児島市 4. 北九州市

問3 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電 2. 地熱発電 3. 太陽光発電 4. 火力発電

問4 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問5 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？

1. みかん 2. さとうきび 3. 茶 4. い草

問6 大都市の近くで、消費者のニーズに合わせて野菜や花などを栽培する農業形態を何という？

1. 園芸農業 2. 近郊農業 3. 酪農 4. 促成栽培

問7 沖縄県のように一年を通して気温が高く、冬でも温暖な気候区分を何という？

1. 乾燥帯 2. 亜熱帯 3. 温帯 4. 冷帯

問8 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問9 宮崎県や鹿児島県にまたがる、険しい山々が連なる地域を何という？

1. 木曾山脈 2. 九州山地 3. 奥羽山脈 4. 飛騨山脈

問10 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？

1. 牡蠣 2. 真珠 3. 帆立貝 4. 海苔

問11 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問12 周囲を陸地に囲まれ、海水が入れ替わりにくいため、環境保全が強く求められる水域を何という？

1. 閉鎖性水域 2. 赤潮 3. 青潮 4. 富栄養化

問13 潮の満ち引きの差が非常に大きく、干潮時に広大な砂泥の平原が現れる地形を何という？

1. ラグーン 2. 干潟 3. リアス海岸 4. 砂州

問14 熊本県で、豊富な地下水を活用して工場が多く集まっている、集積回路などの電子部品を何という？

1. 半導体 2. 石油化学 3. 鉄鋼 4. 自動車

問15 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？

1. 林業 2. 養殖業 3. 稲作 4. 畑作

答え合わせ・解説

問1	答え 4 クリーク	クリークは、田んぼの間に網の目状に掘られた水路のことです。貯水池としての機能を持つだけでなく、周辺の農地へ水を運んだり、排水を行ったりする重要な農業用水路として利用されてきました。
問2	答え 1 福岡市	政令指定都市に指定されており、九州の政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。特に福岡空港が市街地から近く、交通の利便性が非常に高い点や、アジア諸国に近い立地からビジネスの拠点として重要視されています。
問3	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気のかでタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問4	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問5	答え 4 い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問6	答え 2 近郊農業	大都市近郊で、鮮度が重要な野菜や花などを生産する農業形態です。輸送コストを抑えられるだけでなく、需要に応じた生産計画が立てやすく、効率的な販売ができる利点があります。長崎県などでも、温暖な気候を活かして都市部向けに生産が行われています。
問7	答え 2 亜熱帯	亜熱帯は熱帯と温帯の中間に位置する気候帯です。沖縄県では、この温暖な気候を利用して、パイナップルやさとうきびなどの熱帯・亜熱帯性作物の栽培が行われています。冬でも霜が降りにくいいため、冬野菜の出荷なども盛んです。
問8	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問9	答え 2 九州山地	九州山地は、宮崎県と鹿児島県の県境付近に広がる山脈で、九州の「屋根」のような存在です。地形が非常に険しいため平地が少なく、人々の居住地は主に沿岸部に集中しています。
問10	答え 4 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問11	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問12	答え 1 閉鎖性水域	このような場所を閉鎖性水域と呼びます。河川から流れ込む生活排水や肥料成分などが蓄積しやすく、赤潮の発生や水質の悪化が起こりやすい特徴があります。そのため、環境を守るためには周辺自治体や住民が協力して汚染を減らす努力が不可欠です。
問13	答え 2 干潟	このようにして現れる地形を干潟と呼びます。干潟は河川から運ばれてくる有機物が多く含まれるため、非常に豊かな栄養分があります。そのため、魚介類や貝類、渡り鳥など多くの生物にとって重要な生息・繁殖場所となっています。
問14	答え 1 半導体	半導体は、現代のスマートフォンや自動車、コンピュータなどの家電製品に欠かせない電子部品です。熊本県には大手メーカーの工場や関連施設が集中しており、シリコンアイランドと呼ばれる九州の中でも特に重要な拠点となっています。
問15	答え 4 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。

問1 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問2 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問3 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 関東平野 4. 石狩平野

問4 宮崎県などで盛んな、温かい気候を利用して、季節を早めて作物を育てる栽培方法を何という？

1. 促成栽培 2. 混合農業 3. 企業的農業 4. 抑制栽培

問5 鹿児島湾に浮かび、現在も活発な火山活動を続けている有名な火山を何という？

1. 雲仙岳 2. 桜島 3. 阿蘇山 4. 浅間山

問6 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問7 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？

1. 林業 2. 養殖業 3. 稲作 4. 畑作

問8 1914年の大規模な噴火により、桜島が地続きになった半島を何という？

1. 大隅半島 2. 能登半島 3. 房総半島 4. 紀伊半島

問9 崩れやすく浸食されやすい性質を持つシラス台地において、大雨の際に発生する恐れがある災害を何という？

1. 高潮 2. 土砂災害 3. 凍霜害 4. 冷害

問10 佐賀県の有田町を中心に生産され、日本で初めて焼かれたと言われる伝統的な焼き物を何という？

1. 萩焼 2. 九谷焼 3. 有田焼 4. 備前焼

問11 阿蘇山に見られるような、火山の活動によってできた巨大な凹地を何という？

1. 台地 2. カルデラ 3. 三角州 4. 扇状地

問12 大分県の山間部で見られる、急な斜面を切り開いて作られた階段状の田んぼを何という？

1. 扇状地 2. 干拓地 3. 段丘 4. 棚田

問13 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？

1. みかん 2. さとうきび 3. 茶 4. い草

問14 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？

1. 抑制栽培 2. 二毛作 3. 近郊農業 4. 促成栽培

問15 九州地方において、経済や交通の中心地として発展しており、政令指定都市にも指定されている福岡県の県庁所在地を何という？

1. 福岡市 2. 熊本市 3. 鹿児島市 4. 北九州市

答え合わせ・解説

問1	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問2	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問3	答え 1 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問4	答え 1 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用して保温し、作物の生育を早めて通常よりも早い時期に出荷する技術です。ピーマンやキュウリなどの野菜生産において非常に大きな成果を上げています。
問5	答え 2 桜島	桜島は、かつては島でしたが、過去の巨大噴火で溶岩が流れ出し、大隅半島と陸続きになりました。火山活動が非常に活発で、日常的に噴煙を上げている様子は、この地域を象徴する光景となっています。
問6	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問7	答え 4 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。
問8	答え 1 大隅半島	1914年（大正3年）に起きた大噴火では、凄まじい量の溶岩が流出しました。この溶岩流によって、それまで海峡であった部分が埋め立てられ、桜島は東側に位置する大隅半島と物理的に繋がりました。これにより桜島は島ではなくなった経緯があります。
問9	答え 2 土砂災害	そのため、特に梅雨の時期や台風の通過時に激しい雨が降ると、地盤が緩んで崖崩れや土石流といった土砂災害が引き起こされます。このため、住民の命を守るための避難計画や、治山・治水対策が非常に重要視されています。
問10	答え 3 有田焼	日本で初めて磁器が焼かれた場所として知られる有田で生産される焼き物です。透き通るような白磁に華やかな絵付けが施されたものが多く、海外にも多く輸出された歴史を持ちます。伊万里港から出荷されたため、「伊万里焼」とも呼ばれます。
問11	答え 2 カルデラ	阿蘇山は、この過程で形成された世界最大級のカルデラを持つ火山です。カルデラ内には平坦な土地が広がっており、阿蘇市などが位置しています。この巨大な窪みは、長い年月をかけて雨水が溜まったり、火山活動で地形が変化したりすることで今の姿になりました。
問12	答え 4 棚田	棚田は、階段状に配置された水田であり、雨水を貯めて地下水を守ったり、土砂崩れを防いだりする多面的な機能を持っています。大分県の山間部では、この棚田を活用して米作りが行われています。
問13	答え 4 い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問14	答え 2 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稲（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。
問15	答え 1 福岡市	政令指定都市に指定されており、九州の政治・経済・文化の中心的な役割を担っています。特に福岡空港が市街地から近く、交通の利便性が非常に高い点や、アジア諸国に近い立地からビジネスの拠点として重要視されています。

問1 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問2 潮の満ち引きの差が非常に大きく、干潮時に広大な砂泥の平原が現れる地形を何という？

1. ラグーン 2. 干潟 3. リアス海岸 4. 砂州

問3 福岡県北部に位置し、かつて日本の重化学工業の発展を支えた日本四大工業地帯の一つを何という？

1. 中京工業地帯 2. 京浜工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 北九州工業地帯

問4 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 関東平野 4. 石狩平野

問5 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？

1. 抑制栽培 2. 二毛作 3. 近郊農業 4. 促成栽培

問6 阿蘇山に見られるような、火山の活動によってできた巨大な凹地を何という？

1. 台地 2. カルデラ 3. 三角州 4. 扇状地

問7 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？

1. 牡蠣 2. 真珠 3. 帆立貝 4. 海苔

問8 大分県の山間部で見られる、急な斜面を切り開いて作られた階段状の田んぼを何という？

1. 扇状地 2. 干拓地 3. 段丘 4. 棚田

問9 筑紫平野などで見られる、水不足を防ぐために網の目状に掘られた水路網を何という？

1. 三角州 2. 扇状地 3. 盆地 4. クリーク

問10 佐賀県の有田町を中心に生産され、日本で初めて焼かれたと言われる伝統的な焼き物を何という？

1. 萩焼 2. 九谷焼 3. 有田焼 4. 備前焼

問11 宮崎県などで盛んな、温かい気候を利用して、季節を早めて作物を育てる栽培方法を何という？

1. 促成栽培 2. 混合農業 3. 企業的農業 4. 抑制栽培

問12 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問13 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電 2. 地熱発電 3. 太陽光発電 4. 火力発電

問14 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？

1. 林業 2. 養殖業 3. 稲作 4. 畑作

問15 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問16 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

答え合わせ・解説

問1	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問2	答え 2 干潟	このようにして現れる地形を干潟と呼びます。干潟は河川から運ばれてくる有機物が多く含まれるため、非常に豊かな栄養分があります。そのため、魚介類や貝類、渡り鳥など多くの生物にとって重要な生息・繁殖場所となっています。
問3	答え 4 北九州工業地帯	福岡県北九州市を中心とした地域で、鉄鋼業を核に機械工業や化学工業が盛んです。かつては日本の産業を牽引する中心地として繁栄し、日本の近代化に多大な貢献をしました。
問4	答え 1 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問5	答え 2 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稲（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。
問6	答え 2 カルデラ	阿蘇山は、この過程で形成された世界最大級のカルデラを持つ火山です。カルデラ内には平坦な土地が広がっており、阿蘇市などが位置しています。この巨大な窪みは、長い年月をかけて雨水が溜まったり、火山活動で地形が変化したりすることで今の姿になりました。
問7	答え 4 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問8	答え 4 棚田	棚田は、階段状に配置された水田であり、雨水を貯めて地下水を守ったり、土砂崩れを防いだりする多面的な機能を持っています。大分県の山間部では、この棚田を活用して米作りが行われています。
問9	答え 4 クリーク	クリークは、田んぼの間に網の目状に掘られた水路のことです。貯水池としての機能を持つだけでなく、周辺の農地へ水を運んだり、排水を行ったりする重要な農業用水路として利用されてきました。
問10	答え 3 有田焼	日本で初めて磁器が焼かれた場所として知られる有田で生産される焼き物です。透き通るような白磁に華やかな絵付けが施されたものが多く、海外にも多く輸出された歴史を持ちます。伊万里港から出荷されたため、「伊万里焼」とも呼ばれます。
問11	答え 1 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用して保温し、作物の生育を早めて通常よりも早い時期に出荷する技術です。ピーマンやキュウリなどの野菜生産において非常に大きな成果を上げています。
問12	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問13	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気力でタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問14	答え 4 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。
問15	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問16	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。